

第36回全国短歌フォーラムin塩尻

「一般の部」「学生の部」

入賞作品

第36回全国短歌フォーラムin塩尻に全国から「一般の部」1,889首、「学生の部」12,414首もの短歌が寄せられました。表現力豊かな入賞作品を紹介します。

問 社会教育スポーツ課社会教育係
☎ 0263②0903

一般の部 最優秀賞



小島ゆかり選

亡き父のクラリネットに秘密あり
わたしだけ知るチンドン屋の夢

大阪府池田市 黒木 淳子さん

【選者の講評】亡き父の夢はチンドン屋になること。父の遺したクラリネットには、その夢が潜んでいるのだ。今は自分だけが知る大切な秘密。哀しく楽しく父への懐かしさを伝える秀歌。



永田和宏選

電話帳の一番上にあなたいて
消せずにわたしは佐々木になるね

岡山県倉敷市 堀 将大さん

【選者の講評】かつての恋人の名前を消去できないままに、結婚して姓が変わる私。そんな背景を一切の説明なしに詠ったのは見事。「なるね」の、相手に伝わらないひとり言が切ない。



佐佐木幸綱選

洗濯物映える画面の娘と電話
「今夜のメニューは三日目のスープ」

塩尻市 小林 芽久美さん

【選者の講評】テレビ電話での、相手の顔や部屋を見ながらの通話。娘さんの部屋は、洗濯物が目立つ部屋なんですね。生活実感のある「三日目のスープ」が、うまい。

一般の部 優秀賞

<p>子の寝るにさるかに合戦聞かせれば 吾も眠くなる種を蒔くころ 新潟県糸魚川市 清水 恵美さん</p>	<p>郡上の町天然鮎をじっくりと 焼きて待たせる我も待つ人 愛知県名古屋市長崎 淳子さん</p>	<p>吉報の匂いが残る留守電に そわそわしてる生き物と化す 松川村 谷川 利音さん</p>	<p>優しさは言葉じゃなくてもわかるもの 私に合わせた慣れない歩幅 大阪府箕面市 秋吉 和紀さん</p>	<p>そっけないあなたの返事どうしたの 隣に誰か居るのね、きつと 北海道札幌市 後藤 明美さん</p>	<p>母の死にやっぱり泣いた電話口 「わかりました」は準備していた 長崎県諫早市 馬渡 壽人さん</p>	<p>棺から外を覗けば生前は 止められていた銘酒が並ぶ 和歌山県海南市 樋口 勉さん</p>	<p>風呂を出し直後保護者から電話あり 首から上のみ教師となりぬ 北海道伊達市 中村 英俊さん</p>	<p>私二十歳話してみたい恋のこと 二十歳の頃の母と電話で 富山県富山市 松田 わこさん</p>
--	--	---	--	---	--	--	---	--

学生の部 最優秀賞（穂村弘 選）



こっそりとギアを一番軽くする
君と並んで走る自転車

東京都中央大学杉並高等学校1年 林 真悠子さん

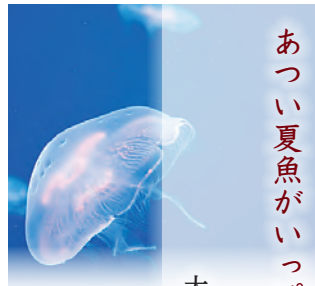
【選者の講評】一緒に並んで走りたい気持ちがあるからだろう。でもたぶん「君」は気が付いていない。「ギア」のチェンジにも、「私」の気持ちにも。その非対称性が瑞々しく切ない。



空っぽの教室に取り残された
ラクガキ 蝉の声が聞こえる

箕輪町立箕輪中学校2年 戸田 琴望さん


【選者の講評】誰かの「ラクガキ」と「蝉の声」が「教室」の「空っぽ」感を一層増幅している。「私」が自分自身の心の中に「取り残されて」いるような不思議な入れ子感覚が魅力的。



あつい夏魚がいつぱいなにがいる？
わたしは見たの小さなクラゲ

大町市立八坂小学校4年 谷林 花梨さん

【選者の講評】「なにがいる？」と思つてのぞいたら「小さなクラゲ」がいたんですね。「わたしは見たの小さなクラゲ」と、秘密をそつと教えてくれるような口調が素晴らしい。



あげはちょうが休みにきたよおひるねの
お兄ちゃんしずかにおきてしずかにおきて

新潟県巻サミト教室2年 田村 結さん

【選者の講評】「お兄ちゃん」にも「あげはちょう」を見てほしい。でも、驚かせたら逃げてしまう。だから「しずかにおきて」欲しいのだから。心のこもった繰り返しの胸を打たれる。


学生の部 最優秀賞（小島なお 選）



蝉が鳴くふと声が止むかぜが吹く
その一瞬に世界のうらがわ

愛知県名古屋大学附属高等学校1年 岩間 絢子さん

【選者の講評】蝉が鳴きやんだひとときの静寂に風が吹いた。そこからダイナミックにスリリングに世界が飛躍します。普段暮らしているのは表側。裏側の未知へ誘われる。



授業中ペンを走らし見渡すと
とてもやさしく空が泣いていた

小川村立小川中学校2年 古屋 陽向さん


【選者の講評】ノートに集中していて、ふいに巡りの気配の変化を感じたのでしょうか。顔を上げて窓の外を見ると静かな柔らかな雨が降っていた。自分の心と空の心との優しい交感。



みつばちが手持ちぶさたで種なしの
スイカの受粉を空から見つめる

山口県光市立光井小学校6年 横道 玄さん

【選者の講評】人工交配で栽培される種なしスイカ。花粉を運ぶ役目を失ったみつばち。何となく様子をのぞき見しているよう。農家の一場面がのどかに鮮やかに見えてきます。



たん生日母子手ちょうを見てみたよ
9時16分にわたしは生まれた

岐阜県郡上市立大和南小学校3年 池田 くるみさん

【選者の講評】5分でも、17分でもない。9時16分というなんでもない数字がお母さんにお父さんに特別な光をもたらしたので。私という不可思議な存在のひとつの証明。

※このほかの優秀賞・入選作品は、全国短歌フォーラムin塩尻ホームページ (<https://tanka.shiojiri.com/>) に掲載しています。ぜひご覧ください。

